

## 那賀高校森林クリエイト科 2 年生のインターンシップを受け入れました

平成 30 年 11 月 19 日  
徳島森林管理署

徳島森林管理署では、11 月 15-16 日の 2 日間、那賀高校森林クリエイト科 2 年生 2 名のインターンシップを受け入れました。

初日には、四国森林管理局、徳島森林管理署が行っている業務、国有林の管理に直接携わる森林官の仕事内容などの説明のほか、「平成 29 年度森林及び林業の動向」(森林・林業白書)を教材に、森林環境税、新たな森林管理システム、森林整備の動向、林業の動向、国有林野の管理経営など多岐にわたって学びました。参加した学生からは「新しい管理システムとは、どのようなシステムなのか」「保護林と緑の回廊の違いは何ですか」など、鋭い質問もありました。



森林管理署の業務について学びました

また、インターンシップ 2 日目は、六丁陰榜示(ろくちょうかげぼうじ)国有林 137 林班において、ドローンを使っての国有林と民有林の境界の確認や胸高直径、樹高測定など、森林官が日常的に行っている業務を体験しました。



ドローンで民有林との境界を確認しました



実際に立木の胸高直径を測定しました

徳島森林管理署では、昨年度から那賀高校のインターンシップを受け入れています。引き続き、地域の事業者の一つとして、インターンシップ活動を支援していきます。